

市 政 報 告

神戸市議員
(須磨区)

松本しゅうじ(周二)

ごあいさつ

謹啓 皆様にはますますご清祥の事とお慶び申し上げます。
平素より格別のご厚情を賜り心より厚く御礼申し上げます。

本年は、阪神淡路大震災から30年の節目となり、震災復興議員としても8期30年を迎え、決意も新たに住民主体の市政で取り組んで参ります。

昨年は、能登半島地震による災害をはじめ、長引くロシアによるウクライナ侵略、世界各地の紛争、北朝鮮のミサイル発射、中国による台湾や沖縄尖閣諸島への脅威等々、日本の安全保障が脅かされています。早期に国民の生命財産を守る国防費の増大や自衛隊の明記、スパイ防止法などの憲法改正・経済安保が急務と考えています。

さて、昨年、令和5年度定例決算市会9月議会が行われ、神戸市一般会計決算は、社会保障費が増加した一方で所得の増加などに伴う個人市民税の増や「神戸市行財政改革2025」に基づく取り組みで実質収支は、15億1400万円の黒字。企業会計決算においても63億円の黒字を計上しておりますが、(神戸市バス1億5000万円の赤字・地下鉄は15億1500万円の赤字)となっています。今後の、人口減少と共に少子超高齢化社会での社会保障費関係の増大を見込むと神戸市財政状況は依然として厳しく、企業誘致や官から民への民間委託推進・事務事業の見直し・行財政改革等々、一層推進しなければなりません。

又、令和6年11月議会(12月)一般質問に於いては、年収103万の壁問題、神戸港関連企業への支援施策(貸料を含めた減免対策継続)、山麓バイパスの無料化、都市公園条例の改正などを質問・要望。オープンした須磨シーワールドによる経済波及効果に期待すると共に、地元地産の須磨海苔・須磨パール等への支援をすると共に、要望を実現した須磨海釣り公園オープンによる地域活性化・景気対策にも取り組み、文化スポーツ局には伝統文化振興による経済効果やスポーツ振興による体力向上、地域移行に向けた新たな中学校部活動対策への要望等々、令和7年度予算に向けた質問や要望を含めた政策提言を行いました。

今後も、産業労働人口の減少と少子超高齢化が進行する中、2024年問題での人材不足や物価・燃料高騰・為替の影響等々、グローバル時代の神戸経済も外的要因によって一層予断を許さない状況下となっていると考えております。

本年は、神戸空港の国際化(韓国便・台湾便・ベトナム便)によるインバウンド対策をはじめ、地元企業への支援施策、地域医療・救急医療施策の支援強化、地場産業・市場・商業への支援施策の拡充、シルバー人材活用と高齢者福祉施策の拡充、国際都市にふさわしい英会話教育推進とスポーツ・文化の振興による青少年育成、更には子育て支援施策を推進し、安心して家庭が持てる神戸にする為に引き続き住民主体の立場で多くの課題解決に向け鋭意取り組んで参ります。

今後も初心忘れず、神戸・須磨の為に住民主体の市政を貫き「須磨に生まれ、育ち、須磨に尽くす!」「明るく・元気に!」をモットーに地元出身のクリーンな市議員としてその責任の重大さを認識しつつ鋭意努力して参ります。

尚一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

<ご家族皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。>

自由民主党兵庫県連合会役員
自由民主党神戸市連総務会長

神戸市議員 **松本 しゅうじ** (周二)



本会議で質問する松本しゅうじ市議員

主な経歴

- 法務大臣表彰受賞
- 兵庫県自治功労者表彰
- 神戸市スポーツ功労者表彰
- 経済港湾委員会委員
- (財)兵庫県軟式野球連盟副会長
- 神戸軟式野球協会会長
- 公財・神戸市スポーツ協会評議員
- 少林寺拳法神戸連合会副会長
- 法務省・須磨区保護司会監事
- (社福)くすの木保育園理事
- 神戸市茶花道会顧問
- 神戸ユネスコ協会顧問
- その他

阪神・淡路大震災から30年を迎えて(ボランティア活動に!)



入院中の被災者の皆さんに、たこ焼き・ラーメンで支援する松本夫妻(野村海浜病院にて)くすの木保育園の皆さんと



地元中学校庭で炊き出しで支援する



体育館に避難する被災者の皆さんを見舞う



診療所ドクターに災害時医療の現状を聞く

元・海部俊樹総理大臣夫人と共に被災者支援する松本夫妻

障害者支援 第32回全国身体障害者野球大会 副会長の松本市議



大会優勝の香川チャレンジャーの皆様と共に



選手の皆さんにメダルを授与する

神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会



レセプション会場で増田明美大会組織委員会会長を激励する松本市議



ユニバ記念競技場で開会式に参加・関係院議員と共に



ご相談・問い合わせ先

■事務所 〒654-0049 神戸市須磨区若宮町3-2-2 TEL (078) 795-9069 FAX (078) 795-9090

神戸市議員

松本 しゅうじ(周二)

本会議で再質問する松本市議

質 本市の都市公園の緑化留保地・遊歩道において、指定された場所以外に車の乗り入れや留保地を通行することが禁止されています。そのため、例えば、運動前後にグラウンドを整地作業を行う際、ホシを使って人の手を整地する必要がある。特に雨が降った翌日などは大変な作業が生じております。令和8年9月に予定されている「KOBEBE◆KATSU」では、活動主体が学校から地域の団体へと移す予定となっており、これまで以上に都市公園の利用者が増加するとご多幸となります。

において基本的に禁止をしようとするのです。ただし、公園内の清掃や
利用：修繕など、市が行う設備作業については、利用者に十分に注意を
払いつつ、準用が実行されております。

これに加えますと、地域行事における高物の搬出入やキッチンカーな
ど、行事の内部を踏まえる安全対策を条件として、限定的に行方許可を
行うこととなります。

借倒債のタラシム弊地につきましても、公租用者による安全で快適な利用のために必要とされる作業でありまして、これらの作業を行う方々におかれましては、特に凹凸が大きいときなど、人力での作業は大変な労力を要していると思われます。このため、管理作業に携わっていた方々々の負担軽減の観点から求められますが、一方で、事態を用いた場合には、公租用者自身の安全面や法令面の懸念があり、慎重な対応が必要であると考えております。

今後、公園埋立や管理行為の一環として整地を行う場合などにおいて、公園の適正な利用を前提に、一定の条件を設けた上で、現行条例での対応を検討させていただきたいと存じます。

これについては、公園内への車両の乗り入れという一端であります。政令市は禁止されておりましたが、一般道としては実は禁止されていないと聞いています。市民公園をスポーツの場としている利用者に寄り添った公園にするのが行政の役割ということで、市長会から様々な声が上がりました。

改めて条例を改正して市民・市民サービスの向上を図るべきかということも再度伺いしておきたい。

答 先生からのお話がありましたように、政令市では、一律に全ての自治体において、乗り入れに関しては禁止の規定を設けているという状況でございます。

人本定款。いわゆる年取の弊問題への対応策として、基礎的経路金の引上げが焦点になっているわけですが、地方へ及ぶ影響としては、個人市民層の中核の大層級だけでなく、例えば、医療費助成をはじめとする各種制度の財源は、隠れた所得金額等に依つて負担を担うことになるものがあるため、基礎経路金の変更に伴つた側面改正やシムナラの改修といったところには、影響が及びると考えられます。年取10万円の増につけては、先日、閣議決定され、引き上げる方針を経済対策の中に明記するとされております。今後より積極的な活用していくが、実現した際の本市におけます財政上の影響をとどのように考えているのか、御解答をお願いいたします。

答 久市郎

御指摘いただきましたように、先月22日に閣議決定されました総

答 今般計正行 会館副正行

この山麓ハイパスは、神戸市の西區、北區と都心を結ぶ主要な幹線道路でありまして、物流においても重要なネットワークを構成する道路でございます。

道路会社が管理をいたします有料道路は、道路法に特別招請法によつて建設されたものでございまして、料金徴収期間が満了すれば、本来、道路建設されたものでございまして、料金徴収期間が満了すれば、本来、道路管理である神戸市に移管し、無料開放されることになっていくものとございます。しかしながら、早期無料化するためには、関門地区の多額の未償還道路を市に より処理する必要があることになり、今後とも受益者負担の下、料金徴収期間まで、有料道路事業を継続すべきだと考えているところでございます。

一方、市山麓線の兵庫駅至水町1丁目付近に、過去より発生した海上コンテナ船の衝突事故を受け、海上コンテナ船に対して特別な通行許可を認めない運用を令和4年度より開始させていたたてられていますが、一般道における交通支障発生や沿道住民の苦情を抑制するため、山麓ハイパスにおいて、海上コンテナを大型車への通行料金を徴収し、社会実験を実施する予定とされており、現在、国土交通省と最終調整を行っている状態とご存じです。これは、物流のスピード化にも密着する取組であると考えているところです。

いずれにいたしましても、神戸経済の発展の妨げには、交通の安全対策などにも、物流のスピード化は非常に重要であると捉えておりまして、まずは、社会実験の効果分析を行い、今後、道路整備者として何かができるのか検討してまいります。

再質問
 まずは、大型車庫の通行料低減について取り組んでいたことと、大衆評価をしておきたいと思っています。大型IIの割引は、検討中ということとは非常にありがたいと思っています。

ことが原則というようになっておりますので、我々市民サイドに立ちますと、やはり全車種は長距離ハイバスの全種を無料にするべき、そのことを思っております。次の長距離の御留置も全種無料にして、それ以外の償還期間をどこかにしっかりと決めていただいて、償還というところで一般財源も入ればなから、しっかりと無料化に取り組んでいただけたらこのスケジュールはどうか。いつまでも有料道路のままでいいが、生田川三社のところでは渋滞を起してありますので、しっかりとその辺りをよく考えていただけたらいいが、このスケジュールについて、改めて検討を進めるべきと考えます。が、見解が分かります。

中國國際貿易

「この社会実験で大型店の開店について、取りあえず満足はさせていたと思います。2040年まで需要がどうなるかわかりませんが、これも、やはり我々は、利用者サイトからします。できるだけ無料開放の原則に依ります。物流による需要対策にも資するということですね。」

「やはり、全流通無料化を早期に実施されるように要請しておきたい。」

港灣部が用地の賃料について

神戸港における港灣部用地の賃料については、地区単価制とし、エリアごとに標準単価が定められている。現在、燃料価格や資材価格の高騰、人手不足により、港灣事業者の方でも大変、厳しい経営環境に追い込まれている中で、昨今の地価上昇傾向に伴い、このような港灣部用地の賃料についても、今後、値上げされるのではないかと危惧している。適正な賃料設定を行うことに對して、一定の理解はしているものの、神戸港の物流機能は、事業用地であり、今後より深刻化するであろう2024年開港の懸念を抱えても、従前より地元企業として神戸経済を支えていたにたいする方々に對しては、現行の賃料を据え置くことが望ましいと努めますが、理解をお伺いいたします。

答 神戶港の

500の事業に土地を貸し付けて、神戸港の建設費を賄おうとした。そして、その建設収入を神戸港の整備及び維持管理の資金源として活用させていたというのでございまして。

問 神戸地には、市有地と国有地があります。市有地の資料につきまして、神戸市内を12のエリアに分け、資料市単位の定める地区単価制を採用していたかどうかを御示しなさい。

地方の発展につきましても、これまで地域活動や道路をつくらせ、限軒・波路の需要以降は数回の間断点、いわゆる引上げを行ってきた。また、基礎施設の整備及び近年は急激な地価上昇が続いておりまして、また、基礎施設の整備及び維持管理費も高騰しているため、地区単独で適正な価格の範囲に収まっているのが格段に重なるまいというところ、また、事業用地であります。一方で、基礎関連用地は神戸市の物流機能を担う大切な事業用地であるため、地方の発展をもつて貰

副市長に要英する海上コンテナ部会役員
皆様と共に(副市長室にて)

1133

過去に消費税を上げた時に、国費が下りたといふことがありました。大敵しい中々通算しており、ます事業者に、現状以上に固定費が上がる事で、廃業してしまふところもあるのではないかと業界からお聞きしております。特に、海産物地区においては、大半が地産であり、値上げによるさらなる経営的打撃は、他産物からの撤退を余儀なくされる中小事業者の廃業が増加するとの危惧しております。また、値上げによるシャーププールの解約も出てくること、違法駐車増加などとも懸念しております。改めて、阪神国際コンテナ戦略事業として、競争力強化のためにも、現状での賃料は据え置かれるべきと考えます。慎重に判断されるよう希望してをります。



プレオープンサレキニーにア



月二つ、刀片された模様



須磨海釣り公園プレオープニングでの
指定管理者・山陽電車(株)上門社長さ
んと共に神戸活性化に期待する元経
済観光局担当局長さんと松本市議



待望の「神戸須磨シーワールド」オープンによる神戸経済・観光の活性化に期待する松本市議・(株)サンケイビルCEO飯島社長さんと共に



三井アウトレットパーク「マリンピア神戸」オープンで古瀬所長さんを激励する松本市議と白岡市議

神戸空港の国際化に向けた戦略について

質 大韓航空が先月24日に国際チャーター便の就航表明を行いました。川内国際空港とすることで、神戸空港の新たなステージとすることで、スタートを大躍進期としております。

一方、2030年前後の国際定期便の就航に向けても調達はスタートを期すとして、存分にひまがなく、できる限り早期の戦略的な取組が重要であると考えています。ソフト面について一歩に配慮するようになつてきたわけでもありますが、こういった点について、2025年以降の取組の方向性について伺いをいたします。

答 港務局長

国際定期便の就航に向けた取組の方向性、これからの将来のことについての御質問だと思います。将来的には最大で一日160回という発着回数を我々としては対応していく必要がございますので、まずは空港の基本施設でありますエプロンの拡張をしていきたいと、これを検討してまいりたい。また、議員と市民の皆様から御要望のございましたポートランドブリッジ、それから、ターミナルの在り方、これにつきまして、関西エアポート神戸、またエアーラインなどと協議しながら検討を進めてまいりたいと思っております。

さらに、空港の利便性・回遊性の向上のための各ターミナル、それからポートランド駅を結ぶ歩行者デッキの必要性、これらにつきましても認識をしております。これは国の補助の確保を含め、実施可能な事業スキームを考案してまいりたいと考えております。

御指摘いただきましたように、我々としても具体化に向けて検討・整備を早急に進め、関西エアポートとエアーラインなどと協議を進めて、審議してまいりたいと考えております。

(参考)神戸空港は2025年4月18日に第2ターミナルビルオープン

現況の国際チャーター便(羽田・成田)
*韓国大韓航空(神戸・ソウル(川芝田日往復) 2025年春)
*ベトナム・ベトジェットエア(神戸発・ダナン・空港、ホーチミン発・神戸) 4月30日から5月4日
*台湾スターラックス航空(神戸・台中・毎日往復・神戸・台北・毎週3便往復) 2025年4月

CONPASS本格運用後の展望について

質 ポートアイランドのPCR-18コンテナターミナルにおいて、2024年9月27日より、神戸港で初となる新・港務情報システム、いわゆるCONPASSの本格運用が開始された。ゲート前の以前からのリドタイムの短縮、いわゆる船荷の検閲が、ドライバーの皆さんが大変御苦労されておられ、コンテナ輸送の効率化、生産性、そういったところで今更期待しております。

今後は神戸港におけるCONPASSの効果検証をひとつひとつは当然されると思うが、神戸港における本格運用後の展望、CONPASS運用開始後における利用促進に向けた調整会議などの大変重要になってくるのではないかなと思っておりますので、それらの状況も含めて見解を伺う。

答 港務局長

このCONPASSの効果は最大限発揮していくためには、今現在、またPCR-18でございますけれども、神戸港全体に利用者を拡大していくことが極めて重要であると考えております。まずはポートアイランドのコンテナターミナルPCR-14から13への導入に向けて、関係事業者と協議を進めているところでございます。また、既に運用を開始したPCR-18におきましては、ゲート前の渋滞状況の把握など、効果の検証を実施いたしますとともに、利用者の意見集約などを行いまして、



決算特別委員会で質問する松本市議

より使いやすいシステムとなるよう、引き続き必要な対応については取り組んでまいりたいと考えております。

また、CONPASSの導入だけではなく、より一層効果を発揮するためには、ターミナルの生産性を向上させて、荷役の効率を上げていくことも重要だと考えております。これにはやはり民間事業者の協力が不可欠でございます。例えば、例えは自動搬送コンテナの導入など、着実に整備を進めてまいりたい。また、国や阪神国際港湾に加入して、ターミナルのオペレーターや海運事業者、また海上コンテナ事業者など多岐にわたる関係者と意思疎通を図りながら事業を進めていくことが重要でございます。例えはCONPASSで得られました情報を活用した事前荷役の最適化によるターミナル内荷役の効率化と、ターミナルの業務全般にわたる生産性向上に関する意見交換なども行っており、ターミナルの業務全般にわたる生産性向上システムの導入の効果をコンテナ物流全体に波及させていくためにも、関係者との協議を継続していくことが不可欠であると考えております。

内航フィーダーネットワークの強化について

質 神戸港においては、令和5年の内航コンテナ取扱個数は対前年比101.1%と、約64万4,000TEUとなり、国際コンテナ戦略

港湾政策で集積施策を継続して取り組んだ結果が表れていると評価している。特に内航フィーダーも活用した集積については、瀬戸内・九州エリアに加え、日本海側との航路も順次拡充している。今後の発展を期待しているところだが、内航フィーダー輸送を継続することによる港務協会の負担が大きいこと、多数の船社による内航フィーダーネットワークの競争力強化といったことも重要と考えておりますが、御見解伺います。

答 港務局長

内航フィーダーのネットワークは神戸港の物流を支える上で非常に重要なインフラであると考えております。これまでの取組によりまして平成26年では約68便、現在は約99便まで増加をいたしております。また、貨物量もここ10年で30万TEUから46万TEUに増加するなど、一定の成果は出ているものと考えております。

やはり釜山港も含めて競争は激化している状況でございます。このような状況も踏まえまして、まずは集積のメニューをいまして、フェリーを含む内航船社、外航船社への支援に加え、瀬戸内・九州・日本海側の港湾管理者と連携し、内航フィーダーを活用して神戸港へ集積を進める日本諸港利用促進事業を追加し、地方港湾管理者とともにポートセーラーを実施できる体制を構築するなど、新たな取組も進めているところでございます。

現在、内航コンテナ船を保有し、運航ができる主要な船社は国内に3社ございます。我々としては、この3社全てが寄港していただいております。一定の支援もきちんとして行っております。また、今後より可能な限り多くの船社と一緒に取組を進めたいと考えております。あと、最近では、西日本とが日本海側の内航フィーダーが主な集積船でございますけれども、東海地方を発着する東アジア向けの貨物を担う荷主も出ておりまして、神戸港よりも東側の港もターゲットにしてネットワークの拡大を図っていかないと考えております。

また、内航船社が行う一般的なサービス以外にも、神戸港をメインポートとして外航船社が内航船の貨物スペースを確保して、外航船社のサービスの一端として内航フィーダーサービスを展開する輸送形態もございます。これについても、神戸港にはたくさん外航航路がございますので、接続がしやすい、サービスが組みやすいといった意見もございまして、神戸港の1つの強みとして、サービスの拡充に取り組みまいりたいと考えてございます。

伝統文化の継・活について

質 予算特別委員会、海外クルーズ船に對して日本の伝統文化

を紹介する取組といたことで提案しましたところ、局長からは力強い答弁いただきました。船内や船外で和太鼓演奏を行った、太鼓を体験できるワークショップを開催したといった実績が積み重ねられていて聞いております。これについて、観光客や旅行会社、もちろんクルーズ船、そういった関係者の反応はどうであったか、効果や反響について伺う。

文化スポーツ局長

答 予算特別委員会のときには、私も文化庁から委託を受ける形で実施しました神戸子伝統文化体験事業を実施をいたしまして、生け花・茶道、それから書道・和太鼓、こういった4つの分野を中心に実施し非常に好評だったというところ、それから、体験した子供たちの発表の機会、合同発表会もできたということ、成果・ノウハウをクルーズ船の入港の歓迎などに生かしていきたいということ、これも御質問を賜って、ぜひ頑張りたいということ、御答弁をさせていただきます。この中で、私が重要だと思つたことが、昨年、実際にこの方自身が、クルーズ船入港時の演奏とが船内の演奏会とが出演されておられまして、クルーズ船会社にバイブを持っておられるということでした。

このクルーズ船に対して、自分自身がフィジカル・音楽・書道・和太鼓など、昨年実施をいたしました生け花・茶道・それらが書道・和太鼓などの伝統文化体験を神戸でさせたいとおっしゃっていたので、クルーズ船に対しての、おもしろい事業のプレゼンテーションは神戸観光局などが行っているが、早く茶道と生け花が、新たな伝統文化として体験を実施していただくために、船会社の御理解が重要かなと思つたので、この方も御協力をいただいたのが一番効果的かなと考えています。昨年の事業をベースとしたプランをタイレクトに御提案をいたしたいと考えております。

評価に関しては決して悪くないというふうには聞いております。私どもの局だけではなくて、インバウンド向けのおもてなし事業をやっております。局を含めて、様々なプレゼンテーションの機会を通じて提案をして、進めてまいりたいと考えております。

スポーツ活動を推進できる環境づくりについて

質 人口減少が進み、特に集団で行うスポーツのクラブやチームの維持が難しくなっております。小学生や中学生のクラブチームの活動を推進し、支援していくのは行政の仕事だと私は思っております。指導者となる人材の確保が不可欠であります。これは、少年野球なども地域スポーツクラブとして、又、バスケをはじめ、いろいろなスポーツをやっておりますが、いずれも父兄が行政や学校が関与しているということに安心感と安全というところを感じており、そういった意味で、とても重要なことだと思っております。

そこで、神戸の特色ある教育を展開するということ質問ですが、23の大学が立地し、約7万人の大学・短期大学が学んでおり、これまで神戸市でも様々な事業に大学や学生が参加してまいりました。大学等の中には、教員を養成する教育系の大学や外国語大学のように専門性がある大学も多数あります。こういった大学が子供たちに指導するということなことであれば、大学生にとっても、子供の指導や地域との交流を経験する貴重な機会となるべきであります。これらの大学等と連携することで、大学生をはじめとする指導者に登録していただく、クラブ等に派遣するといったシステムをつくった上で、スポーツ活動の活性化を図っていくべきではないのか、見解を伺う。

答 文化スポーツ局長

文化のスポーツの指導者の扱い手確保とが育成、これは非常に大事なことだと思っております。こういった活動について、大学の協力を得て、スポーツや教育を専攻する大学生などに参加いただくということも有効と考へます。具体的に、コベルコ神戸スティーラーズなどが実施するラグビー教室に指導者として甲南大学ラグビー部の学生が参加したり、あるいは、神戸学院大学が大学の中に総合型地域スポーツ・文化クラブというのを設置するなど、小・中学生を対象とするスポーツ教室を開催されているというふうなことも聞いております。

指導者を求める側のチームと、それから指導の機会を求める学生側のニーズが合えば、非常に有益なシステムだといふふうに思われます。一方で、個別に学生が登録する場合に、指導者の質をどのように担保するか、それが、指導する学生が卒業してしまつた後後継者をどう確保するか、かがどうか、情報のアップデートをどうするか、いろいろな課題が考えられると思っております。ただ、大学と連携をして、大学生を指導者として活用するという点については、将来、スポーツ指導を担う人材確保に向けて、どのようなことが有効か、スポーツをする側、スポーツ教育系の大学、競技団体などもよく相談しながら、また、スポーツの指導を受けるチーム側のニーズなども聞きながら、知恵を出し合っていきたいといふふうに考えております。



高市早苗衆院議員に地元要望する松本市議

プロフィール
松本しゅうじ(周)

経歴
市) 若宮小学校卒業
市) 廣取中学校卒業
市) 神戸西高校卒業
(現在・須磨翔風高校)
近畿大学経済学部卒業
衆議院議員秘書
(公設第一秘書含む17年間)
自治大臣秘書
国土庁長官秘書
神戸市議会議員・八期連続当選
神戸市監査委員
港湾交通委員会委員長
文教経済委員会委員長
福祉環境委員会委員長
大都市税財政特別委員長

現在の主な役職
法務省須磨区保護司監事
兵庫県野球連盟副会長
神戸軟式野球協会会長
神戸市茶道家顧問
自由民主党兵庫県支部連合会役員
(社福法人) <すの木保育園理事
神戸市スポーツ協会評議員
近畿大学校友会常任幹事
神戸・学童軟式野球部顧問
少林寺拳法神戸連合会副会長
地元防災福祉コミュニティ顧問
地元ふれあい協議会顧問
地元自治会顧問
地元・市場商店街顧問

日本ケミカルシューズ工業組合相談役
兵庫県宅地建物取引業協会神戸支部顧問
ヴィッセル神戸を応援する市会議員の会
神戸市会防衛議員懇話会議員
兵庫県柔道整復師会顧問
名古屋ソフトボールリーグ顧問
関西女子野球連盟・オール兵庫後援会会長
神戸市私立幼稚園振興議員懇話会議員
神戸ユネスコ協会顧問
その他顧問多数
INAC神戸レオネッサを応援する市会議員の会理事
オリックスパフアローズを応援する市会議員の会

発行 自由民主党神戸市会議員団・無所属の会

《活動の中から》住民の多くの声を必ず市政に反映します。

スポーツ振興に!



全日本中学女子軟式野球大会優勝の神戸レッドガールズの皆さんを表彰・記念撮影する県軟式野球連盟副会長・松本市議(祝賀会)



神戸市長旗争奪少年野球選手権優勝の米田少年野球クラブの皆さんを表彰する神戸軟式野球協会会長・松本市議(三木防災球場)



KSBL秋季大会・松本しょうじ旗争奪少年・少女野球大会優勝の長坂少年野球部に優勝旗を授与する松本市議(G7球場)



神明あかふじ米兵庫県ジュニア軟式野球選手権大会開会式に副会長として参加する県軟式野球連盟副会長の松本市議(G7球場)



神戸軟式野球協会会長として全神戸選抜軟式野球大会で優勝した(株)後藤回漕店チームを表彰・記念撮影する松本市議(G7球場)



全日本少年軟式野球神戸大会で優勝した神戸市立垂水中学野球部の皆さんを表彰する神戸軟式野球協会会長の松本市議(あじさいスタジアム球場)



大リーグ・ジャース大谷翔平選手から全小学校に贈呈された野球グラブ。学童野球を楽しむ子供達に夢とともにスポーツ振興に期待する松本市議



少林寺拳法神戸市大会で青少年育成をはじめ心身の鍛錬に励む拳士に激励挨拶をする神戸連合会副会長の松本市議(グリーンアリーナ)



ジャパンビーチゲームズ須磨2024が地元・須磨海岸にて開催。オープニングセレモニーで元全日本男子ビーチバレー五輪代表・参院議員の朝日健太郎さんと共に参加する松本市議

社会奉仕に!



「社会を明るくする運動」の総理大臣メッセージを市長に伝達する市長と神戸市保護司会の皆さんと共に須磨区保護司の松本市議(市長室)



神戸ユネスコ協会の顧問として活動支援を神戸市地域協働局長に要望する中島理事長・役員と松本市議(局長室)

平和活動に!



沖繩平和記念公園・島守の塔にて沖繩県元知事の島田徹氏(須磨区出身)。慰霊碑に参列する松本市議



海上自衛隊70周年・護衛艦摩耶の船上にて体験航海する神戸市防衛議員懇話会の松本市議

地場産業に!



日本ケミカルシューズ工業組合「くつまつり」事業に支援する組合相談役の松本市議・組合河野理事長さんと共に(鉄人広場にて)



「KOBE SUMA PEARL」養殖真珠を支援・すまろ水産の漁師さんを激励する松本市議(須磨浦漁業組合加工場)



神戸水産物卸協同組合主催の「お魚感謝祭」で鯛を放魚する山本理事長さん。式典で挨拶する松本しょうじ市議(神戸中央卸売市場にて)

高齢者福祉に!



白川台の敬老会で挨拶する・高齢者福祉に取り組み松本市議



須磨区老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会で「健康長寿と親睦」と激励挨拶と始球式をする松本市議

子育て支援に!



くすの木保育園運動会に参加・子育て支援に取り組む理事の松本市議



県宅地建物取引業協会神戸支部設立記念祝賀会に参加。西口支部長さんと共に・顧問の松本市議(ANAプラザH)



第89回神戸奄美会定期総会で挨拶する松本市議(新長田文化センター)

地域活性化に!



南須磨連合自治会盆踊り大会で顧問として挨拶する松本市議(地元公園)



地域活性化にも資するフラダンスチーム「ハレスマ」の皆さんを激励する松本市議(須磨海岸にて)

伝統文化に!



「年末助け合い茶会」で神戸市茶花道会の顧問として参加協力する松本しょうじ市議(長田神社にて)

防災対策に!



災害対策や避難施設での活用でコンテナを利用したホテルを他都市で視察する松本市議



板宿防災訓練にて神戸市看護大学・神原教授さんと共に避難用テント・ベッドを視察。体験する松本市議(板宿小学校)

環境問題に!



ポートアイランド南のコンテナ専用道路に不法投棄によるゴミの山。トラック協会海上コンテナ部会の皆さんと共に清掃活動する松本市議

